

# 平成 29 年度入学者選抜学力検査問題

## 前期日程

- 9 時 00 分 — 10 時 30 分 **地域デザイン科学部志願者**  
コミュニティデザイン学科を志願し数学を選択した者
- 9 時 00 分 — 11 時 00 分 **地域デザイン科学部志願者**  
建築都市デザイン学科，社会基盤デザイン学科を志願した者
- 9 時 00 分 — 10 時 30 分 **教育学部志願者**  
学校教育・特別支援教育系を志願し数学を選択した者  
教科文系を志願し数学を選択した者  
教科理系を志願した者
- 9 時 00 分 — 11 時 00 分 **工学部志願者**  
機械システム工学科，電気電子工学科，情報工学科を志願した者
- 9 時 00 分 — 11 時 00 分 **農学部志願者**  
生物資源科学科，農業環境工学科，農業経済学科，  
森林科学科を志願し数学を選択した者

## 数 学 (本文 3 ページ)

- [注意]
1. 検査開始の合図があるまで，この問題冊子の中を見てはいけない。
  2. 「受験番号」は，解答用紙の受験番号欄に忘れずに記入すること。
  3. この問題冊子には，「6 問題」ある。落丁，乱丁，印刷不鮮明の箇所などがあった場合は，申し出ること。
  4. 解答は，必ず解答用紙の所定の解答欄に記入すること。解答欄は裏面にもある。所定の解答欄以外の場所に書かれた解答は採点しない。
  5. **地域デザイン科学部**「コミュニティデザイン学科」の志願者は，第 1，2，3，4 問の問題を，「建築都市デザイン学科，社会基盤デザイン学科」の志願者は，第 1，2，3，5，6 問の問題を解答すること。
  6. **教育学部**志願者は，第 1，2，3，4 問の問題を解答すること。
  7. **工学部**志願者は，第 1，2，3，5，6 問の問題を解答すること。
  8. **農学部**志願者は，第 1，2，3，4，5 問の問題を解答すること。
  9. 計算用紙は別に配付しないので，問題冊子の余白を使うこと。

**第1問** 座標平面上の直線  $y = mx + n$  は、2次関数  $y = -x(x - 1)$  のグラフと点 P で接し、かつ2次関数  $y = -(x - a)(x - 1)$  のグラフと点 Q で接する。接点 P の座標を  $(p_1, p_2)$ 、接点 Q の座標を  $(q_1, q_2)$  とするとき、次の問いに答えよ。ただし、 $a > 0$  とする。

問1  $n$  を  $m$  の式で表せ。

問2  $a$  を  $m$  の式で表せ。

問3  $p_1, q_1$  をそれぞれ  $m$  の式で表せ。

問4  $p_2 > 0$  かつ  $q_2 > 0$  となるような  $m$  の値の範囲を求めよ。

**第2問** 平面上の異なる2つの定点 O, A と直線 OA 上にない点 B に対し、A を通り直線 OB に平行な直線を  $l$  とする。線分 AB を 2:3 に内分する点を C とし、C から  $l$  に下ろした垂線を CD とするとき、次の問いに答えよ。ただし、 $\vec{OA} = \vec{a}$ ,  $\vec{OB} = \vec{b}$ ,  $\vec{OC} = \vec{c}$ ,  $\vec{OD} = \vec{d}$  をそれぞれ O を基準とする A, B, C, D の位置ベクトルとする。

問1  $\vec{c}$  を  $\vec{a}$ ,  $\vec{b}$  を用いて表せ。

問2  $\vec{d}$  を  $\vec{a}$ ,  $\vec{b}$  を用いて表せ。

問3  $|\vec{a}| = 3$ ,  $|\vec{b}| = 1$  をみたし、かつ  $\vec{a}$  と  $\vec{b}$  のなす角が  $120^\circ$  であるとき、四角形 OADB は平行四辺形であることを示せ。

問4  $|\vec{a}| = s$  とする。 $\vec{b}$  が  $\vec{a} \cdot \vec{b} \leq 0$  をみたし、かつ四角形 OADB が平行四辺形であるとき、 $|\vec{b} + \frac{1}{3}\vec{a}|$  を  $s$  の式で表せ。

**第3問** 1 から 180 までの整数のうち、初項が 5, 公差が 4 の等差数列にあらわれる数の集合を  $A$ , 初項が 1, 公差が 6 の等差数列にあらわれる数の集合を  $B$  とする。このとき、次の問いに答えよ。

問 1  $A$  に属するすべての数の和を求めよ。

問 2  $B$  に属するすべての数の和を求めよ。

問 3 共通部分  $A \cap B$  に属するすべての数の和を求めよ。

問 4 和集合  $A \cup B$  に属するすべての数の和を求めよ。

**第4問** 関数  $S(t)$  を

$$S(t) = \int_t^{t+1} |x^2 - 1| dx$$

と定める。このとき、次の問いに答えよ。

問 1 関数  $y = |x^2 - 1|$  のグラフの概形を図示せよ。

問 2  $-1 \leq t \leq 0$  であるとき、 $S(t)$  を求めよ。

問 3  $0 \leq t \leq 1$  であるとき、 $S(t)$  を求めよ。

問 4 関数  $S(t)$  の  $-1 \leq t \leq 1$  における最大値と最小値を求めよ。

**第5問** 曲線  $C: y = x^4 - 4x^3$  と、 $x$  軸上の点  $P(p, 0)$  がある。このとき、次の問いに答えよ。ただし、 $p > 0$  とする。

問1 曲線  $C$  上の点  $(t, t^4 - 4t^3)$  における接線の方程式を求めよ。

問2 点  $P$  から曲線  $C$  に何本の接線が引けるかを調べよ。

問3 点  $P$  から曲線  $C$  にちょうど2本の接線が引けるとき、傾きが負である接線を  $l$  とする。曲線  $C$  と直線  $l$  で囲まれた部分の面積を求めよ。

**第6問** 複素数に関する次の問いに答えよ。ただし、 $i$  は虚数単位とする。

問1 方程式  $z^3 = i$  の3つの解  $z_1, z_2, z_3$  を求めよ。ただし、 $0 \leq \arg z_1 < \arg z_2 < \arg z_3 < 2\pi$  とする。

問2 等式  $z\bar{z} + 2(z + \bar{z}) + 2\sqrt{3}i(z - \bar{z}) + 12 = 0$  をみたす点  $z$  全体が表す図形を求め、その図形を複素数平面上に図示せよ。

問3  $a$  を正の実数とする。複素数  $z_0$  は  $z_0^3 = ia$  をみたし、かつ  $z_0$  の表す点が問2で求めた図形上にあるとする。このとき、 $a$  と  $z_0$  の値をそれぞれ求めよ。